

第7号  
 景観特集号(1)  
 発行責任者  
 幕張ベイタウン協議会  
 www.bt-machi.com

幕張ベイタウン  
 協議会

# NEWS

## 変化し始めるベイタウンの景観

「まちづくり」から「まち育て」の段階に入ったベイタウンでは、安全性や利便性の向上等をめざして、まちなかに新しい機能や施設を設置されることが検討されています。それぞれ日頃見慣れた景観が変化していくことが予想されます。私たちが誇りに思っているベイタウンのまちのたたずまいを、継承していくための工夫が必要になってきています。

様々な工夫と仕掛けが凝らされたベイタウン

幕張ベイタウンは、平成七年三月の入居開始以来、住宅の数をふやして、順調に「まちづくり」を進めてきました。皆さんもご存じの通り、この「まちづくり」は主に、千葉県企業庁が中心になって、民間事業者と連携しながら多くの建築家や造園家が参加し、各街区の個性的で調和のとれたデザイン、人が集まるための機能を集約するコミュニティ・コア、通りからの喧騒から住宅地としての環境を守る街区ごとの中庭・パティオス、人と車が共存する街路網と、その機能を担保するためのランプ（膨らんだ路面）・ボラード（車止め）や一体的にデザインされた街路灯・信号機、ゴミの空気輸送システムなど、様々な工夫と仕掛けが凝らされています。



照明と一体的にデザインされた信号機

新しい信号機やバス停留所の屋根・シェルター等の設置  
 約九千戸の住宅が供給され、約二万四千八百人（平成二十六年十一月末現在）が住むベイタウンでは、車両の数が増加し、交通事故の危険性が高くなって実際に事故が起こったりしています。こうした危険性に対応する



一般的なバス停留所の屋根（シェルター）

景観シミュレーション（看板等が設置された景観）ベイタウン居住者の方が作成



現況



看板が付きました

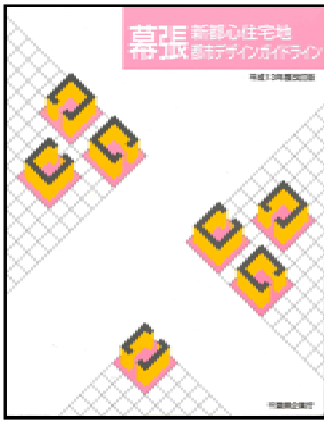
ため、新たな信号機の設置を警察等に要望しています。但し、これから設置される信号機は、ベイタウン以外のまちなかで見かける一般的な信号機になる可能性があります。さらに、成田等に向かうリムジンバスの停留所の屋根・シェルターの設置や

ベイタウンの主な入口になっているマリンデッキに自転車の通行を制限するためのボラード（車止め）の設置の要否も検討されています。

交通関連の機能や施設だけでなく、将来は私たちが誇りに思っているベイタウンの通りの景観が変化する要因が出てきています。

ベイタウンはまち育ての段階を迎えましたが、今後も安全で、より住みやすい環境に向けて、変化を続けていきます。こうした変化に対応しつつ、ベイタウンのたたずまい、景観を維持・保全する工夫を皆で考えることが必要になっていきます。

## 景観委員会での検討



景観を支えてきたデザインガイドライン

「千葉市まちづくりアドバイザー」を活用した景観委員会での検討  
 ベイタウンの景観は、今まで千葉県企業庁が専門家を交えた検討を行い、「幕張新都心住宅地 都市デザインガイドライン」を設けて景観を誘導してきました。この企業庁も平成二十八年三月に閉庁し、残った業務が後継組織に引き継がれることになっています。幕張ベイタウン住宅地区の景観は、公共施設を管理する千葉市や住宅地の居住者に委ねられることとなります。

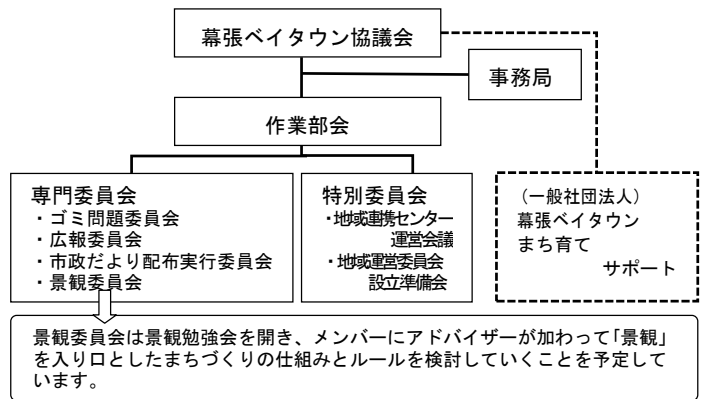
こうした動向を受けて、居住者や幕張ベイタウン商店街振興組合等の関連団体で構成される「幕張ベイタウン協議会」の中に、景観をテーマに、居住環境の快適さや心地よさを保全・継承するため「景観委員会」を組織し、検討を始まりました。

景観委員会では、平成二十六年十一月から、千葉市の「まちづくりアドバイザー制度」を活用して専門家を交えた検討を開始しました。当面、景観委員会では景観に関する勉強会を開催しながら、デザインガイドラインが担ってきたベイタウンの景観のルールづくりを検討していきます。景観勉強会にみなさまの参加を歓迎します。

詳しくは [bt-machi@freeml.com](mailto:bt-machi@freeml.com) 宛にお問い合わせください。

将来は「千葉市景観計画」に基づ

幕張ベイタウン協議会組織図



## 意見交換会 ワークショップの開催

### 幕張ベイタウン 景観ワークショップの開催

2015年2月22日(日曜日)午後2時より  
 ベイタウン 地域連携センター  
 問合せ先: [bt-machi@freeml.com](mailto:bt-machi@freeml.com)

#### 【テーマ】

➢幕張ベイタウンの景観 素敵なお点、好きな点

➢残して置きたいベイタウンの景観

ファシリテーターを中心としたカードゲームによるベイタウン景観を考えるワークショップ

誰でも参加できます。

皆で、大好きなベイタウンの景観を守り、育てる方法を考えましょう。

#### ゲスト

- 千葉市まちづくりアドバイザー  
金丸 直弘 平井 允 吉岡 裕次
- カードゲームファシリテーター  
竹迫 和代 (予定)



「景観形成推進地区」の指定を想定し、景観に関する関心を高める方策や、具体的なルールの内容などを検討していきます。

居住者の方の同意を得て、指定される『景観形成推進地区』では、全ての建築物や工作物の新築や増改築(建築行為)に関する建築計画の内容について、市民団体等と事前協議をすることが必要になります。景観形成推進地区に関して設けられた

「基準」に照らして、景観がチエックされ、市民、事業者、市の協働により、資産価値を維持し、次世代へと継承していく地区の景観づくりを推進することになります。幕張新都心中心地区が千葉市第一号の景観形成推進地区に指定されています。

なるべく多くの方に参加していただくための幕張ベイタウン景観ワークショップの開催を予定しています。